

研究内容の説明文

| | |
|-----------------------------|--|
| 献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名) | 血液凝固反応を防止する技術の開発 (先進医療機器のための抗血栓材料の開発) |
| 研究期間(西暦) | 2018年度～2024年度 |
| 研究機関名 | 九州大学先端物質化学研究所 |
| 研究責任者職氏名 | 教授 田中 賢 |

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

高齢社会において心筋梗塞や脳梗塞など、血管にまつわる病気の新しい診断・治療法の開発が望まれています。血液が人工物から作られている医療機器に接触すると、直ちに血液凝固などの異物反応が進行します。したがって、このような異物反応を低減する人工材料の開発が必要です。ヒトの全血を使用して候補材料の評価を行うことで、新しい医療機器の開発に結び付けることが可能になります。

2 使用する献血血液等の種類・情報の項目

献血血液等の種類：全血（規格外）、検査残余血液（全血）

献血血液等の情報：なし

3 献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

4 研究方法《献血血液等の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液等のヒト遺伝子解析：行いません。 行います。

《研究方法》

我々が新規に開発した人工材料に、血液を接触させ、粘着した血小板数の計測や粘着形態を分類します。また、吸着したタンパク質の量や組成、構造を解析します。

5 献血血液等の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定制ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号

R020008

本研究に関する問い合わせ先

| | |
|------|--------------------------------------|
| 所属 | 九州大学先端物質化学研究所 |
| 担当者 | 田中 賢 |
| 電話 | 092-802-6235 |
| Mail | masaru_tanaka@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp |